



校長
北高槻沢中学校長
五味 測 俊夫

国際感覚を身につけるために

中学生が海外での交流活動を通じて国際感覚を身につけることを目的として、英語の進学研修の他に、地元学生との交流、地球規模の環境（公害）の研修など様々な体験をしました。

学校訪問では、現地の学生から日々のオファの業の仕事を教わったり、折り紙を教えたりして交流をする中で、つたない英語でも一生懸命気持ちを伝えよう、相手の言葉を理解しようとする両国連の姿がみられました。

また団体行動を通して、約束をしっかりと守り協力しあっている団員の姿を見て、成長を感じました。

世界で活躍する人に

団員は今回の研修を通して、世界的な視野が広がり、語学への意欲もかき立てられたと思います。将来日本だけでなく、世界のために必ずや力を発揮してくれると期待しています。



1. マナ島で環境美観体験
2. サンペトディストリクトスクールを訪問して、よまこいソーランを披露
3. 現地の学生と交流

人とのかかわりの大切さ
この研修では、人とのかかわりの大切さを学びました。特に心に残っているのは学校での活動で、たろたろ時間でもたくさんさんの友達ができました。とても小さい子から同じくらいの子までみんな笑顔で接してくれて、男女関係なく話ができてとても楽しかったです。
また機会があったらワイジーに行きたいです。



阿久津中学校 松村 香音 さん

コミュニケーションを学ぶ
研修で多くの自然体験ができました。普段ではできないマンタロープの体験など、日本では味わえない自然のすばらしさを味わうことができました。
また研修でいろいろな人と接してコミュニケーション能力が高められました。私の将来の夢は、コミュニケーション能力を求められる仕事なので、これから頑張っていきたいです。



北高槻沢中学校 荒井 麗乃 さん

環境問題を考える
今回の研修でワイジーのことがたくさん分かりました。一つは、環境のことです。ワイジーは自然が綺麗なイメージがありますが、現在ゴミ問題など様々な問題があります。これらは世界でも問題になっていることなので、環境についてこれから考えていきたいです。
二つ目は、ワイジー人の人柄です。知らない人でも困っているのを助けることは、とてもすばらしいと感じました。



阿久津中学校 推津 菜鈴 さん